



Q 当社では工場の床がぬれていて「転倒」災害は4%減って滑ったり、ちょっとした段差につまずいて転ぶ労災事故が続きま



A 鳥取県内の労働災害は2009～13年の5年間で、その前の5年間に比べ15%減少しましたが、

安全「見える化」ととり運動

で、行動に起因する事に見えよう(し)、例が多いため、「気をこれを活用して行う安つけるように」で対策全活動です。

しかし、高齢者がても視覚から得る情報量する割合が高く、日常は聴覚、触覚などに比生活での不慮の事故に転倒・転落死の件数は交が通事故死を超えていま

鳥取労働局では労働災害を防止するため、本年度から安全「見える化」ととり運動を展開しています。安全の「見える化」とは、職場に潜む目に見えない「危険を可視化(目活用して)ください。

鳥取労働局労働基準部健康安全課 電話 0857-29-1704